慶應義塾大学学術情報リポジトリ

Keio Associated Repository of Academic resouces

Title	目次					
Sub Title						
Author						
Publisher	慶應義塾大学法学研究会					
Publication	1996					
year						
Jtitle	法學研究 : 法律・政治・社会 (Journal of law, politics, and					
	sociology). Vol.69, No.2 (1996. 2) ,p.9- 10					
JaLC DOI						
Abstract						
Notes	宮澤浩一教授退職記念号					
Genre						
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00224504-19960228-0009					

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

――裁判上債権者の法的地位の劣位化―― 八世紀・プロイセン抵当権諸立法中の強制抵当権制度	――A・ロレンツェッティ作『善政のアレゴリー』を中心として――中世イタリア都市社会における「正義」のイメージ森	死刑代替論について加	訴訟終了宣言と我が国の判例坂	株主総会をめぐる法的紛争の誘因加	建物の区分所有における専有部分の敷地利用権新	私の研究ノートⅢ	神戸寅次郎「契約解除論」再考	mediation の在り方について ·············石	序
藤		藤	原	藤	田		池	Щ	田
和	征	久	Œ				慶四		辰
	-	雄	夫 ::	修 ::	敏 ::		郎:	明 :	雄
夫 : 二	<u>:</u>						÷	÷	÷
九三	至	\equiv	兰	究	豐		丰	=	五

目

次

宫澤浩一教授略歷•主要業績
Schura EULLER-COOK… 則长
CRIMINAL POLICY IN JAPAN : A CASE STUDY OF AUM SHINRIKYO
フランス不能犯論の歴史的変遷末 道 康 之… 呉云
自己申告方式による非行調査における日米の地域社会特性の差異について
社会的コントロール理論の有効性に関する比較実証研究谷 岡 一 郎… 閏01
犯罪統制と個人による犯罪被害防止活動富 田 信 穂… 兲一
――わが国の被害者実態調査および諸外国の現状認識を踏まえて――
二一世紀に向けての日本の被害者対策論諸 澤 英 道… 三乳
新検察庁法成立過程における議論を中心として
インドネシアにおける検察官の捜査権太 田 達 也… 三丸
量刑理論の体系化のための覚書井 田 - 良… 元三
参審制度について(続)平良木登規男… 三芸